

第6回財団職員同窓会

大懇親会が開催されました！

～同窓会通信号外としてその模様をお伝えします～

号外！



冒頭の挨拶は同窓会会長の酒井さんから。
10月に急逝された初代会長、岡部さんを追悼する黙禱
を交え、今後の発展を期するとのお話がありました。

続いて、財団の現役メンバーを代表して
功刀理事より、最近の活動報告を含めて
ご挨拶を頂戴しました。



ご挨拶の閉めは様々にご支援、ご協力を
頂戴している東日本ヤマハOB会副会長の
柴田さんより「これからも共に発展を
目指そう！」と温かいお言葉をいただき
ました。



ご挨拶



乾杯！



乾杯三人娘のスピーチ
左から…
井本さん（旧姓：林田）
瀧山さん
森下さん（旧姓：斉藤）

今年の乾杯の音頭は例年と異なり、若手を代表して元経理課のお三方に
お願いしました。「もっと早く云ってもらえば一曲ぐらい歌ったのに…」
とのお叱りも…。メッチャ元気で明るい乾杯で歓談スタート！

歓談①



今年のお料理は例年以上にバラエティ
に富んだラインアップ！
オードブル、サラダ、サンドイッチなど
洋風の物に加えて真鯛の姿造り、季節の
天ぷら、お寿司など和食も充実。
アルコール、ソフトドリンクも飲み放題
で皆さんの胃袋も十分ご満足いただけ
様子でした。

会場の席は今年も自由席。
皆さん好きな食事と飲み物を持って
思い出話に花が咲きます。
でも、席はなんとなく男性は男性、女性
は女性に固まり気味。
中には写真のように勇敢？に女性陣の
席でご満悦の方もいらっしゃいました
が、女性職員が多かった財団としては
もっと多くの女性の皆様のご参加を
望みたいところ…。来年はぜひ貴女も
思い切って懇親会にご参加下さい！



今年は予定外のハプニングとして
部門別の写真撮影が流行！
何で今までやらなかったのか…？
写真は元出版関係の皆さん。
異動が多かった方は何回も呼び出し
を受けていましたが、それも大切な
歴史の一コマですね。



今年の会場「クルーズ・クルーズ新宿」
にはこんな素敵なベランダも。
喫煙者の皆さんにとっては絶好の憩い
の場になっていました。
当日は望みようもない最高の秋晴れ。
同窓会に心を砕かれていた故岡部会長
がプレゼントして下さったのでは…と
皆さん感慨もひとしおでした。

歓談②



ワオ!



なかなか地方での開催が難しい大懇親会ですが、ありがたいことに今回も
遠方にお住まいの皆さんが駆けつけて下さいました。
中でも遙々ドイツから参加の多尾さん。
さすが国際的機関の財団！らしい同窓会ですが
元常務理事の酒井さんに捕まった形の多尾さん
何か“昔のヤバイこと”でもバシたんでしょう
かねえ？
多尾さん以外に橋本さん、森木（旧姓：桑原）
さんが札幌から、佐々木さん、三神さんが仙台
から、鱸さんが浜松から、水谷さんが大阪から
そして高戸さんが芦屋から…と国内からも多くの
皆さんが新宿に集まって下さいました。



芸達者の多い同窓会として一昨年から恒例となりつつある会員の皆さんの
作品展示。今回は松尾さんの書道、高瀬さんの写真俳句、愛甲さんの俳句、知念
さんの生花が会場を賑わせて下さいました。
また、歴代の世界歌謡祭（懐かしい！）のステージ写真展示も大好評。
次回も皆さんからのご応募、お待ちしております！



作品展



歓談③



まだまだお料理もあります！ ドリンクは飲み放題だし…ね。
会場では時間を忘れて三々五々、思い出話や近況の情報交換に華が咲きます。
皆さん、よく食べ、よく飲み、よく喋ること！



正午に開宴した大懇親会もそろそろお開き。
事務局メンバー17名の紹介をさせていただいた後に
参加者を代表して佐々木さんの音頭により来年の元気
な再会を期して一本締を行いました。
今年は東北楽天イーグルスの優勝もあり、佐々木さん
にとっては思い出に残る一本締…でしたか？

一本締



素晴らしい晴天に恵まれた「第6回財団職員同窓会大懇親会」の雰囲気、皆さんにうまく
伝わったでしょうか？

最後は、お約束の記念撮影。ホントは当日お持ち帰りいただくため、開宴前に撮ったもの。
ウェルカムドリンクで既に赤い顔の方もいますが…。

来年は、ぜひあなたのお顔も加えていただけるよう願っています！！



大懇親会参加者の方からのご便り

今回の大懇親会に参加していただいた方から、下記のような素敵なメッセージをいただきました。お便りをお寄せ下さった皆さん、ありがとうございました！

高戸 隆一郎さん（芦屋から初めて参加）

数年・数十年振りに再会のお顔・顔・顔…懐かしくも、嬉しいタイムスリップの半日でした。財団誕生直後のわずか一年間の勤務でしたが、それまでフツの営業畑、事務畑オンリーの小生にとっては、前勤務地ロスのディズニーランド初体験に勝る刺激と緊張の日々を過ごすこととなりました。

今は財団の日常風景ですが、当時既にクラシック、ポップス音楽界の錚々たる先達や、夕方5時「おはよう」で来社する業界人など、どなたも新興財団の新風に期待し、頻繁に出入りする職場でした。

行事面では、初仕事が外タレ女性バンド「リバーバード」（川上理事長がロンドンで発掘されたエレキバンド）全国公演でした。続いて、合歓の郷「財団キャンプ」のオープン及び「LMC」（ライトミュージックコンテスト）の野外公演を懐かしく思い出します。

初代金原専務理事の豊富な人脈と指導力の下、伸び伸びと経験を積むことができました。本日はセンスあふれる幹事の皆さまの司会進行に感謝申し上げ、拙文と致します。



井本（旧姓：林田）織さん

昨年は日程が合わず欠席でしたが、今年また出席することができて嬉しいと同時に、新入時にいつも暖かい目でご指導下さった岡部理事の訃報を受け、大変残念に思いました。

でも、1年に一度、懐かしい顔が集まる会で悲しむのは岡部理事にとって本望ではないはず…と気持ちを切り替え、当日はいきなり指名された若手3人組の乾杯の音頭と共に楽しく時間を共有できたと自負しております。

50歳近くになっても“若手”と言われて頬がゆるみっぱなし！この座はまだまだゆずれません！！

多尾 義幸さん（在住のドイツから初めて参加）

2013年11月16日のヤマハ財団同窓会の感想を述べさせていただきます。

我々の諸先輩及び我が団塊の世代が、かくも素晴らしい会場で、素晴らしい同窓会を持てるとは「なんと我々は幸せな時代に生まれていたのだろう！」と思った瞬間、今の世代の方が毎日直面しておられる、生き残るための熾烈な戦いがフツと私の頭をかすめました。

居心地の悪い罪悪感に襲われ、酔いが冷めてしまいました。

故に同夜、一人で飲み直し、深酒をしてしまいました。

くれぐれも皆様に宜しくお伝えください。



森木（旧姓：桑原）かをるさん（札幌から初めて参加）



初めての参加でドキドキしましたが、ほんとうに楽しいひとときでした！

会場に足を踏み入れた途端、聞こえてきた石川優子さんの歌声…そして懐かしい皆さまとの再会。

30年前「ポップコンや世界歌謡祭の曲が流れる中に私はいたんだ！」資料室やエピキュラスでお世話になり、たった3年間でしたが、濃密な時間だったのだなあと思います。

その“時”を共有した皆さまと、またこうしてつながることができて、感謝感激でした。

皆さま、ありがとうございました！

採用試験で面接をして下さった岡部さんにお会いできなかったのが残念です。

来年もぜひまた飛んで来たいです。